

令和6年度笠松町内会活動報告

令和6年度は実行3か年計画の3年目として活動テーマを「防災活動と会館整備の推進」とし、以下の活動を進めました。

I. 自主防災活動の取り組み

1. 笠松町内17名の防災士で構成する「防災委員会」を組織し、笠松町自主防災会を運営。

防災課題の検討、対策の立案、研修を進めました。

2. 区長を中心とした防災訓練等の自治会活動の推進

(1) 泉佐野大防災訓練(11月3日)

区単位での集合/点呼報告・各種訓練(消火器・AED取り扱い等)の実施

(2) クリーン活動の実施(5月・11月)

各区の公園や会館を起点に各区域の清掃活動を実施。

災害時対策としての、側溝清掃を市に要請。

(3) 夜警の実施(12/29)

巡回時の調査に基づく防犯灯整備の推進

II. 笠松町会館(第2会館含む)の整備

1. 笠松町会館の整備

(1) 10月工事竣工。投資額31百万円(内、市補助金15百万)。

(2) 玄関・トイレのバリアフリー化、1Fホールの利便性向上、

2F和室の環境整備、全館照明のLED化、屋根・外壁補修の実施。

2. 笠松第2会館の改修

(1) 2月工事竣工。投資額3百万円(内、市補助金1百万)。

(2) 外壁補修、全館照明のLED化、空調設備改修の実施。

3. 会館運営委員会の設置

(1) 会館改修に対する利用者の要望を集約し、会館整備工事に反映。

(2) 会館運営規約改定案を策定。

以上